

「地元が好き。踊りが好き。」

GEINO女子交流会

北上・みちのく芸能まつりGEINO女子交流会(同まつり実行委員会主催)は2日、さくらホールで行われました。同交流会は女性の踊り手にスポットを当てたもの。参加した市内外5団体が男性顔負けの迫力ある演技を披露したほか、意見交換会も行われました。「地元と踊りが好き。今踊れるのは先人のおかげ」など民俗芸能への熱意ある話に参加者は耳を傾けました。来場した多賀谷航大くん(4歳・花巻市東和町)は「おしき舞がかっこよかった」と話していました。

「御神楽」を踊る金澤神楽(大槌町)女性演者の皆さん



出演者総出演のエンディング。名残惜しく、会場一体となって手を振ります

懐かしの名曲に聞き入る

新・BS日本のうた公開収録

NHK歌番組「新・BS日本のうた」の公開収録は5月24日、さくらホールで行われました。同収録はさくらホール開館15周年とNHK盛岡放送局開局80周年を記念したもの。岩手県出身の福田こうへいさんや新沼謙治さんらプロの歌手の歌声を聴こうと全国各地からおよそ1,150人が来場しました。出演歌手が「北上夜曲」や「嫁に来ないか」といった歌謡曲を熱唱したほか、北上翔南高等学校の音楽部18人がコーラスで花を添え、会場は大いに盛り上がりました。

縄文の家造りを知る

樺山遺跡竪穴住居解体

樺山遺跡竪穴住居の解体作業は2日、同遺跡で行われました。築20年が経ち、劣化した2棟の解体に30人が参加。集まったボランティアとかやぶき職人たちは夏のような暑さの中、汗を流しながらもくもくと作業しました。参加した櫻井雅康さん(54歳・大通り)・美智子さん夫婦は、「カヤが見た目よりも多く重労働だった。構造が分かり、いい経験だった」と話していました。夏には1棟の復元作業が行われ、きれいになった竪穴住居がお目見えする予定です。

炎天下の中、カヤを運び出すと、屋根の木材が見えてきました



「大乘神楽の権現舞と火防祭」と題し、報告する川村学園女子大学講師の伊藤純氏

伝統芸能を知る

大乘神楽調査報告会

大乘神楽調査報告会は9日、日本現代詩歌文学館で行われました。大乘神楽は北上や花巻の一部地域に伝承される民俗芸能で、同報告会は専門家による5年間の調査結果を報告するもの。調査委員長の神田より子氏は「南部・伊達両藩の境にあった北上の地域性が大乘神楽からうかがい知れる」と報告し、参加者は興味深々に耳を傾けました。調査委員による討論では、調査結果が予想以上の成果としつつも、広域での更なる調査の必要性を訴え、今後の展開を期待させました。

カラダを動かすって楽しいね 子育て教室「親子で体操教室」

子育て教室「親子で体操教室」は7日、おにやなぎ保育園地域子育て支援センターで行われました。同支援センターで定期的に開催される子育て教室。今回は子どもの運動機能を育むほか、運動不足になりがちな親のリフレッシュを目的にしました。参加した13組の親子はホールを歩き回ったり踊ったりと、元気いっぱい汗を流しました。参加した小松みなみさん(九年橋)は「親も子どもお友達ができるし、体を動かしてリフレッシュできるいい機会」と話していました。

ひもをえいっと踏みます。みんな上手にできました



身振り手振りを交えて地域社会について熱く語る尾木さん

人と人がつながる地域社会に 北上青年会議所創立55周年記念特別講演

公益社団法人北上青年会議所創立55周年記念事業尾木ママ特別講演会(同所主催)は2日、さくらホールで行われました。テレビなどで活躍している「尾木ママ」こと教育評論家の尾木直樹さんが、「子どもも大人も居心地の良い地域社会をめざして」をテーマに講演。尾木さんが「子どもと同じ目線でパートナーシップを結ぶことが大事」と語ると、訪れたお父さんお母さんは大きくうなずいていました。来場者は軽快なトークを楽しみながら地域のあり方を学びました。

祝百歳 これからもお元気で —百歳を迎えた人をご紹介します—

高橋ひさ子さん(鬼柳町)

ひさ子さんは同町出身で大正7年5月26日生まれ。18歳のときに故三五郎さんと結婚し、子3人、孫2人、ひ孫2人に恵まれています。高等科を卒業後は米作りなど農業に取り組んできました。身の回りのことは自分でこなし、好物はお肉というひさ子さん。長女の景子さんは「人の悪口を言わず、農業もなるべく自分でやってきた働きものの母。百歳を迎えられて本当に嬉しい」と語りました。

家族の皆さんや高橋市長に祝福されるひさ子さん(前列右から2人目)



ひ孫など家族の皆さんや高橋市長からお祝いされる欣さん(右から3人目)

ふるやきん 古家欣さん(上野町)

欣さんは山形県酒田市出身で大正7年6月5日生まれ。28歳のときに故高朗さんと結婚し、子4人、孫6人、ひ孫6人に恵まれています。女学生のころから琴や茶道、華道をたしなみ、結婚後は主婦業の傍ら茶道の江戸千家の師範として活躍。平成19年に酒田市から北上市に移住しました。長男の順さんは「孫やひ孫が近くに住んでいてにぎやかに暮らしている。これからも元気でいてほしい」と話しました。